

## 広範囲で継続的な海藻群落の形成に！！

発明の名称：藻場造成装置、カートリッジ及びカートリッジ受け具  
 発明者：桑原 久実  
 共同出願人：三省水工株式会社  
 番号：特願2010-151384

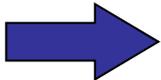
管理番号201

### 解決すべき課題

・藻場は水産資源の再生産において沿岸生態系で重要な場所であるが、全国的に藻場面積は長期減少傾向にある

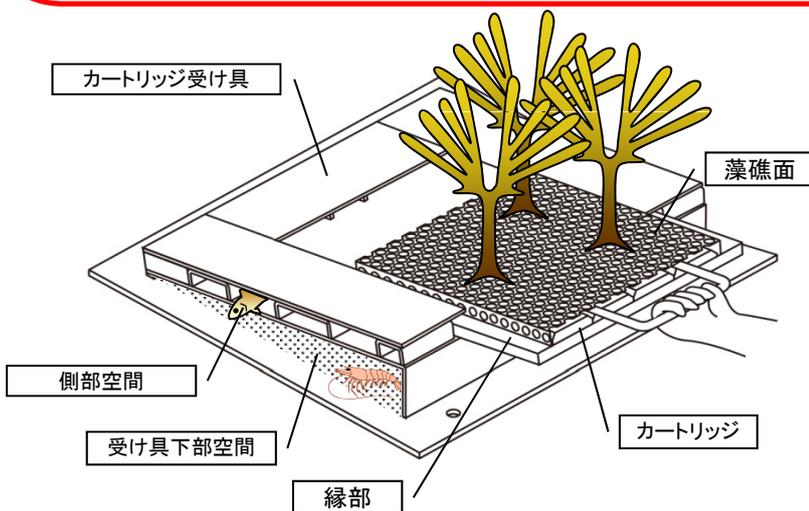
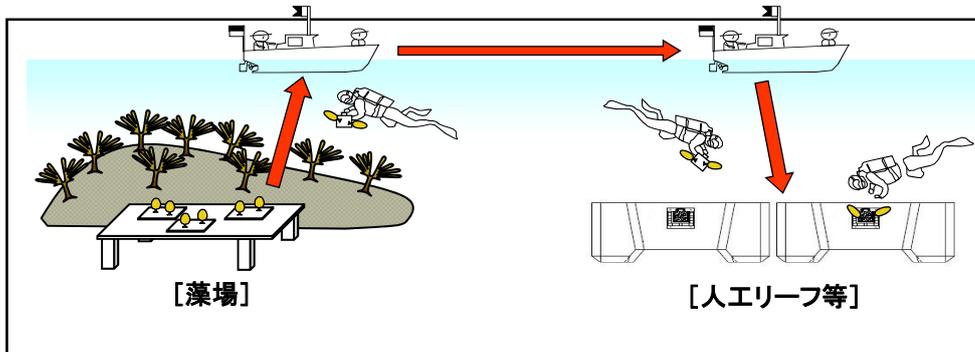
生態系保全、沿岸水産資源の持続的利用のため、

**広範囲で継続的な海藻群落の形成が重要**



### 発明のポイント

高い可搬性・更新性を有し、安価な工事費で藻場基質が設置可能



この技術を活用し藻場回復をはかり沿岸漁業の持続的利用を目指します

器具の詳細については、三省水工株式会社にお問い合わせ下さい。  
 TEL 03-3463-5394

・天然藻場において海藻を着生・成長させたカートリッジを、対象とする場所に安価に移設することが期待できます。

・何らかの理由で海藻群落が衰退した場合にも、天然藻場にストックされているカートリッジにより、容易かつ安価に海藻群落を更新・再生させることが期待。